

## 【表紙】

|            |                                  |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】     | 臨時報告書                            |
| 【提出先】      | 関東財務局長                           |
| 【提出日】      | 2019年7月30日                       |
| 【会社名】      | 株式会社Jストリーム                       |
| 【英訳名】      | J-Stream Inc.                    |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 石松 俊雄                    |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区芝二丁目5番6号                    |
| 【電話番号】     | 03(5765)7744                     |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員 管理本部長 竹見 嘉洋                 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都港区芝二丁目5番6号                    |
| 【電話番号】     | 03(5765)7744                     |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員 管理本部長 竹見 嘉洋                 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

## 1【提出理由】

当社は、2019年7月30日開催の取締役会において、関連会社である株式会社ビッグエムズワイの株式を追加取得し子会社化することを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

- ① 商号 : 株式会社ビッグエムズワイ
- ② 本店の所在地 : 東京都文京区本郷一丁目7番12号
- ③ 代表者の氏名 : 代表取締役社長 千年 泰行 (ちとせ やすゆき)
- ④ 資本金の額 : 10百万円
- ⑤ 純資産の額 : 210百万円
- ⑥ 総資産の額 : 516百万円
- ⑦ 事業の内容 : 映像制作、Web制作、インターネットライブ配信、収録スタジオ提供、各種システム開発等

(2) 取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

(単位：百万円)

| 決算期   | 2016年9月期 | 2017年9月期 | 2018年9月期 |
|-------|----------|----------|----------|
| 売上高   | 785      | 1,077    | 1,320    |
| 営業利益  | 60       | 131      | 121      |
| 経常利益  | 56       | 129      | 118      |
| 当期純利益 | 40       | 90       | 82       |

(3) 取得対象子会社の当社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係 当該会社は、当社グループが議決権39%を保有する持分法適用関連会社です。

人的関係 当社使用人2名が、当該会社の役員を兼務しております。

取引関係 当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

(4) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

株式会社ビッグエムズワイはインターネットを活用して医師に医薬情報を提供するeディテリングの黎明期から、関連するデジタルコンテンツの制作を多く手がけてきました。近年ではMR向けのインタラクティブなコミュニケーションサービスであるCLM (Closed Loop Marketing) のコンテンツ制作、運用、を数多く手がけており、ネットを利用した医薬系の情報提供・マーケティングビジネスについて確固たる地位を占めています。

当社は2018年8月にビッグエムズワイへの出資を行い、同社の提供するCLMコンテンツ制作およびCRMデータの活用におけるコンサルティングなどと当社の医薬業界向けのライブ映像配信事業とを協働して展開、更なる成長を実現するための体制づくりを進めてまいりました。

当社は、このたびの子会社化を通じ、今後の事業の深化と、当社サービスの更なる拡充および業容の拡大を図るものであります。両者の経営資源をより緊密に組み合わせて当社グループとして機動性の高い経営を行い、成長性のある市場において一層の成長を遂げ、企業価値の向上を目指してまいります。

(5) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

|                              |        |
|------------------------------|--------|
| 企業結合直前に所有していた持分の企業結合日による取得対価 | 201百万円 |
| 追加取得に伴い支出予定の現金               | 314百万円 |
| 取得原価                         | 515百万円 |

(6) 主要な取得関連費用の内容及び金額

|                |       |
|----------------|-------|
| アドバイザー費用等 (概算) | 40百万円 |
|----------------|-------|

以上